

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MESC TECHNICAL NEWS

No. M16C-49-0003

M16C/80 シリーズ、M16C/60 シリーズ メモリ拡張モード時、マイクロプロセッサモード時の注意事項

1. 対象品種

- ・ M16C/80 シリーズ
- ・ M16C/60 シリーズ

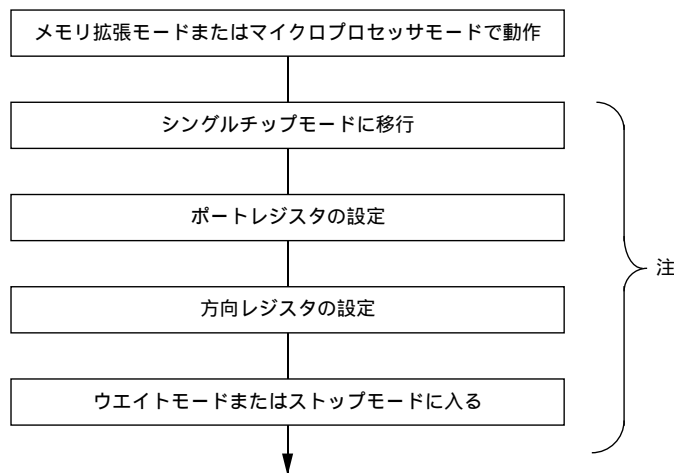
2. 注意事項

メモリ拡張モードまたはマイクロプロセッサモードの状態でウェイトモードに入る場合、アドレスバスおよびデータバスとして機能している端子は、ウェイトモードに入る直前のバスの状態を保持します。消費電流を低減するため任意の値を出力する場合、シングルチップモードに移行することによって、バスとして機能していた端子は汎用の入出力ポートとなり、任意の値を出力することができます。このとき、シングルチップモードに移行してから、ポートレジスタおよび方向レジスタを設定してください(チップセレクトやリードなど、外部デバイスのアクセスに必要な信号として機能している端子の場合も含む)。

メモリ拡張モードまたはマイクロプロセッサモードの状態で、ポートレジスタおよび方向レジスタに設定しても無視されます。

ストップモードに入る場合も同様です。

設定手順を以下に示します。



注. このプログラムは、外部領域で動作させることができません。内部RAMにプログラムを転送し、内部RAM上で動作させてください。